



2026年工場外観現在

- 本社所在地：
大分県臼杵市大字大野160番外
- 事業概要：
醤油製造業
- 常時使用する従業員：44名
(2025年3月期)
- 現在の売上高：14億円（2025年3月期）
- 法人番号：5320205000007
- Web：Webなし

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表理事
渡邊 規生

自然とともに醸す、新しい醤油のかたち。

日本の醤油づくりは、木桶仕込みや天然発酵に象徴されるように、自然と共生しながら育まれてきた文化である。地域の気候や微生物と向き合い、時間をかけて醸すという営みは、持続可能性そのものを体現している。現代社会ではプラスチック廃棄物の増加やCO₂排出量の削減が喫緊の課題となり、食品業界にも「つくる責任・つかう責任」が強く求められている。醤油業界は30年以上前からPETボトルのリサイクルに取り組んできたが、今後はさらに一歩進んだ環境配慮が必要とされている。臼杵という地域は、自然と共生する醸造の伝統が息づく土地である。その価値を未来につなぐために、地域資源と連携したサステナブル製品開発、醸造文化の継承と発信、地域循環型の醤油づくりモデルの構築など、臼杵から全国・世界へと広がる未来像を描く。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上高100億円達成に向け、以下を目標に年率25～30%程度の成長を目指す事業体へ成長させる。
 ・国内規模の縮小を前提に、OEM・海外展開・環境価値による差別化を成長の軸とする。
 ・サステナブル容器の採用により、CO₂排出量・プラスチック使用量の削減を定量化し、ESG価値を事業成長の源泉に転換する。

課題

- 課題①：国内消費減少→ 環境配慮型容器で若年層・新規層に刺さるブランドへ
- 課題②：価格競争→ 環境価値・ストーリー価値で“価格以外の選ばれる理由”を作る
- 課題③：醤油存在感低下→ 伝統 × SDGsの文脈で注目を集める
- 課題④：輸出拡大の波→ 軽量で輸送効率が高い容器を使用し、海外展開を有利に運ぶ

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

1. 環境配慮型商品の積極導入
2. 大型設備投資による生産体制の増強
3. OEM(相手先ブランド名製造)の受託拡大
4. 生産ラインの自動化・省人化による製造効率アップ
5. デジタル化促進による業務効率の向上
6. グループウェア導入による社内コミュニケーション強化

実施体制

- ① 環境に優しい容器の実装と品質確保、容器デザイン
- ② サステナブル醤油のブランドストーリー構築、SDGsレポート
- ③ 安定供給と品質保証、充填設備ラインの導入・運用
- ④ プラスチック削減量の算定、行政・地域団体との連携（臼杵市の環境施策との協働）
- ⑤ 海外規格（FDA、EU基準）への対応、軽量容器の輸送効率を活かした物流戦略臼杵の“文化ブランド”としての価値創造
地域イベント・観光との連携、地域の学校・大学との協働（環境教育・醸造文化）

売上高100億円実現の目標と課題

当協業組合は、現在14億円規模の醤油事業を、今後10年間で100億円規模へと成長させることを目標とする。その実現に向け、生産能力の強化、OEM事業の拡大、海外輸出の本格化、ブランド価値向上のための見学施設整備を柱とした成長戦略を推進する。

1. 生産能力の増強と設備投資

今後の需要拡大に対応するため、既存設備の更新と増設を段階的に進める。特に、発酵・熟成工程の効率化と品質安定化を図るための最新設備を導入し、年間生産量を現状の数倍規模へ引き上げる。これにより、大口取引や海外向けの大量ロットにも対応できる体制を構築する。

2. OEM受注の積極的獲得

生産能力の向上を背景に、国内外の食品メーカーや外食チェーン向けのOEM供給を強化する。高品質な醤油を安定的に供給できる体制をアピールし、プライベートブランド商品や業務用調味料の受注を拡大することで、売上の安定化と規模拡大を同時に実現する。

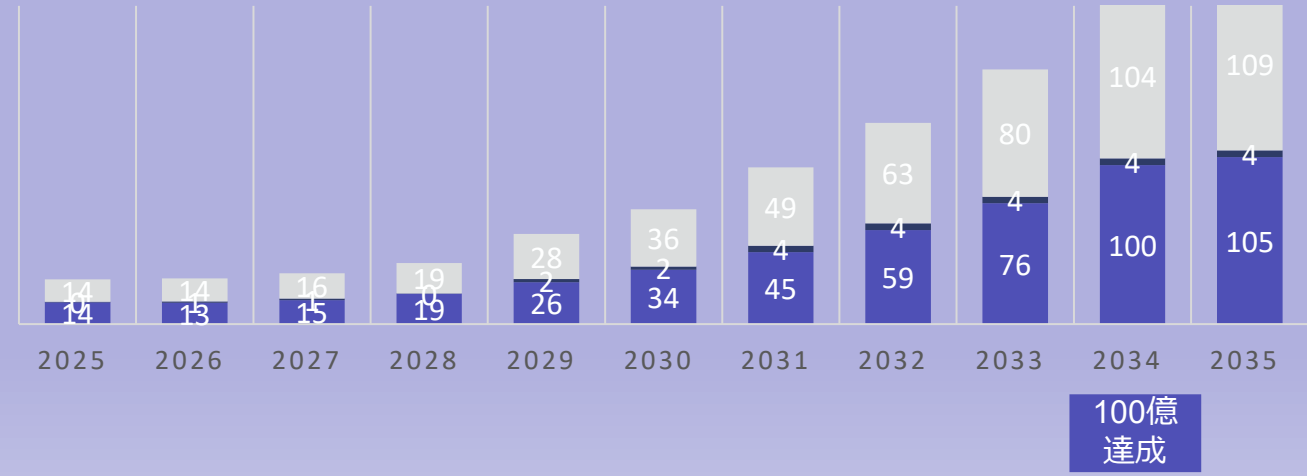
3. 中国・アジア市場への輸出強化

世界的な和食人気の高まりを追い風に、中国・東南アジアを中心とした海外市場への輸出を本格化する。現地パートナーとの連携強化、販路開拓、現地ニーズに合わせた商品開発を進め、海外売上比率を大幅に引き上げる。特に、健康志向や高品質志向の高まりに合わせ、プレミアム醤油の展開も視野に入れる。

4. 見学ルールの設置によるブランド価値向上

外部からの見学者を受け入れるため、生産ラインを安全かつ分かりやすく見学できる専用ルームを新設する。醤油づくりの歴史や製造工程を体験できる施設として整備し、地域観光との連携や企業ブランドの発信拠点として活用する。これにより、企業イメージの向上、ファン層の拡大、採用力の強化にもつなげる。

■ 既存売上 ■ OEM・海外展開事業 **売上高**



OEM受注の獲得
海外事業展開の拡大

環境に優しい紙パック
容器×SDGsの事業化

見学ルームの設置により
地域循環型の醤油づくり
文化の紹介